

## 第76番札所 鶏足山 宝幢院 金倉寺

— 智証大師を仏門に導いた、子どもの守り神「おかるてんさん」 —

本尊：薬師如来（1/1～3のみご開帳）  
 所在地：香川県善通寺市金蔵寺町1160  
 TEL：0877-62-0845  
 宿坊：なし



大小400基もの古墳が点在する善通寺市の平野に佇む金倉寺。見晴らしのいい境内に、ほどよい大きさの諸堂が並び、落ち着いた雰囲気。縁起によると、豪族であった和氣道善（わけどうぜん）が奈良時代の774年に開基したとあり、この地が古くから開けた場所であったことがうかがえます。後に、この寺に生まれたのが弘法大師の甥にあたる円珍（智証大師）です。

円珍は幼少のころから信心深く、靈感も強かったといわれ、5歳のころに目の前に訶利帝母尊が現れ、仏縁を約束されたという話が残っています。

本堂左手にまつられている円珍ゆかりの訶利帝母尊は、またの名を鬼子母神（きしもじん）といいます。もともと他人の子どもを食べるといふ悪い鬼であった鬼子母神。その噂を聞いたお釈迦様は、鬼子母神をこらしめるために、500人いたといわれる子どものうち、いちばん末の子を隠してしまったそうです。探しても探しても見つからない我が子を思い、嘆き悲しんだ鬼子母神。子どもを失った悲しみを知った鬼子母神の姿を見て、お釈迦様は子どもを返すかわりに、今後、子どもを望む人には子どもを授け、苦しんでいる人々を救うという約束を交わしたのだといわれています。

以降、子授けや安産に霊験あらたかで、子どもや女性を守る神となった鬼子母神。ここ金倉寺では「おかるてんさん」と呼ばれ、より親しみをもって信仰されています。

